

平成 29 年 10 月 1 日

会員各位

(一社) 千葉県 L P ガス協会

### 平成 29 年度 L P ガス保安ガイド等の配布について

前略 平素は当協会の運営につきましてご理解とご協力をいただき厚くお礼を申し上げます。

L P ガス安全委員会より、L P ガス消費者の保安確保のため 3 種類の保安啓発チラシが作成されましたので見本として本紙に添付し、お知らせします。

各チラシは L P ガス安全委員会の H P からダウンロードが可能ですので、L P ガス消費者の保安啓発にご活用頂きますようお願い申し上げます。

なお、例年当協会保安委員会でも懸念事項となっている C O 中毒事故防止に有効な、「点検・買い替え」を国が推奨する内容のパンフレットもありますので、是非ご活用下さい。

■ L P ガス安全委員会 H P ⇒ <http://www.lpg.or.jp/download/index.html>

また、経済産業省並びに一般社団法人日本エルピーガス供給機器工業会のホームページにも各種パンフレットが掲載されており、ダウンロードが可能ですので是非ご活用ください。

■ 経済産業省 H P ⇒

[http://www.meti.go.jp/policy/safety\\_security/industrial\\_safety/sangyo/lpgas/detail/lpghoansyuuchi.html](http://www.meti.go.jp/policy/safety_security/industrial_safety/sangyo/lpgas/detail/lpghoansyuuchi.html)

■ 一般社団法人日本エルピーガス供給機器工業会 H P ⇒

<http://www.jlia-spa.or.jp/pr/pamphlet/index.html>

草々

# 安全・安心に お使いいただくために 地震時の対応



## 地震が発生したら、その時の対応は!

### 自分の身を守りましょう!

- まず、身の安全を確保してください。  
(棚や棚の上に載せてあるものが落ちてきたりするので、揺れがおさまるのを待ちましょう。)



### 火の始末をしましょう!

- ガスを使用しているときは、揺れがおさまってから器具栓を閉めてください。
- ガスを使用中に強い地震(震度5相当以上)が起きたときは、ガスメーターが自動的にガスをしゃ断します。  
(ガスを使用していないときは、ガスをしゃ断しない機能になっています。)



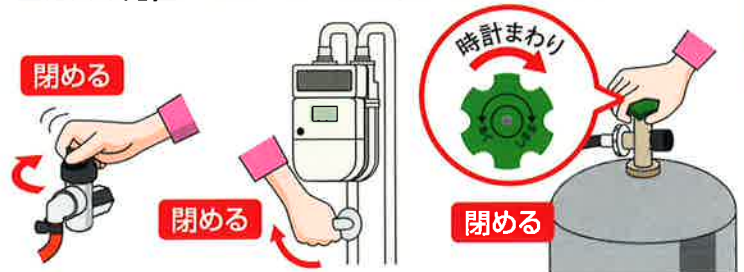
## 地震発生後の注意事項

- ガス漏れやガスの臭いがするときは、ガスの使用をやめて、器具栓、ガスの元栓、メーターガス栓および容器バルブをすべて閉めて、LPガス販売店か緊急時連絡先に連絡してください。
- 避難するときは、器具栓、ガスの元栓、メーターガス栓および容器バルブをすべて閉めてください。

※家屋等に被害が発生した地域では、ガス漏れや容器の点検を順次行いますので、点検の際にはご協力をお願い申し上げます。

### ガス漏れや避難するとき

- ガスの元栓
- メーターガス栓
- 容器バルブ



外国語版(英語・ポルトガル語・中国語・韓国語・スペイン語)もホームページでご覧いただけます。  
LPガス安全委員会ホームページでも詳しい情報をご覧いただけます。<http://www.lpg.or.jp/>

### LPガス緊急時の連絡先

連絡先:

電話:

緊急時の連絡先は24時間対応しています。

### LPガス販売店名

長期間使用しているガス器具は、部品などの劣化により  
事故発生のおそれがあります!



うっかり  
ミスを防ぐ

**安全機能の充実した最新器具への「安心替え」をおすすめします。**

ガス器具の耐用年数はおよそ8~10年とされていますが、これは器具の種類やメーカーによって異なります。  
点検・買い替えの目安は必ずメーカー又はガス器具販売店へご相談ください。

### 経年劣化のサインに気づいたら、放置せずすぐ連絡を!

ガス器具メーカーの定める耐用年数未満でも、使用方法や環境により劣化する場合があります。次のような症状は経年劣化のサインです。気づいたらすぐにメーカー又はガス器具販売店へ点検を依頼してください。

**✓ 炎の状態**

- 炎が安定しない
- 炎が赤または黄色い
- 炎のない部分がある

正常な炎は青色です

**✓ 器具の操作時**

- 使用中に火が消える
- 爆発的に着火する
- 点火しにくい・しない

ガチャ

**✓ 器具の状態**

- 異常な音をする
- ガスの臭いや異臭がする
- 排気口がススで汚れる
- 水漏れする

異常な状態で操作を繰り返したり使用を続けると、異常着火や火災事故、CO(一酸化炭素)中毒の原因に!

# ガス器具を長く安全にお使いいただくために 「長期使用製品安全点検制度」を 活用しましょう。

小型湯沸器は  
「特定保守製品」  
です。



ガス器具や電気製品等は古くなると、部品等が劣化(経年劣化)により、火災や死亡事故等を起こすおそれがあります。平成21年4月1日に施行された「長期使用製品安全点検制度」は、経年劣化による重大事故を防ぐため、製品を購入した所有者に対して、メーカーや輸入業者から点検時期をお知らせし、点検(有料)を受けていただく制度です。

## LPガス用の対象製品は

LPガス用のガス器具の場合、屋内に設置されているガス瞬間湯沸器及びガスバーナー付ふろがまが対象製品(特定保守製品)となります。

(平成21年4月1日以降に製造・輸入された製品が対象となります。)



屋内式  
ガス瞬間湯沸器

屋内式  
ガスバーナー付ふろがま

## いまお使いの対象製品も点検が受けられます。

平成21年4月以前に製造された対象製品は法定点検の対象外ですが、**お客さまのご依頼**があれば、法定点検に準じた点検を行います。点検・調査・修理・改善(有料)については、下記の問い合わせ先にご相談ください。

## 長期使用製品安全点検制度の流れ

「特定保守製品」を購入されたら



1 ガス器具購入店から「点検制度」についての説明を受けましょう。

2 **所有者票**をガス器具購入店に渡すか、ガス器具メーカーに郵送し、**所有者登録**をしましょう。

3 点検時期が来たら通知が届きます。

4 **点検を**お申し込みします！  
ガス器具メーカーに点検(有料)を依頼しましょう。

点検を受けていただくことが法律で求められています。

## この点検制度のお問い合わせ、依頼は・・・

ご相談は、LPガス販売店または、下記の製造メーカー(特定製造事業者)にお願いします。メーカー名や製品名は、本体などに記載されています。

	メーカー名	担当部署	電話番号
特定製造事業者	(株)ガスター	ガスター点検センター	0120-642-109
	(株)世田谷製作所	営業部 管理課	03-3707-5531
	(株)タイヘイ	本社	0256-92-7788
	(株)長府製作所	点検連絡窓口	0120-921-971
	(株)ノーリツ	コンタクトセンター	0120-911-026
	パーパス(株)[旧 高木産業(株)]	点検受付センター	0120-323-884
	(株)ハーマン	点検受付センター	0120-780-137
	(株)パロマ	お客様センター	0120-378-860
	モリタ工業(株)	サービス課	0120-446-252
	リンナイ(株)	製品点検センター	0120-493-110
特定製造事業者以外	(株)LIXIL	お客さま相談センター	0120-179-400
	東芝キャリア(株)	長期使用家電製品 ご相談センター	0120-622-245
	(株)ハウステック	点検相談窓口	0120-965-163
	日立アプライアンス(株)	長期使用家電品相談窓口	0120-145-458

(この一覧は平成27年2月現在で作成いたしました。)

LPガスについての詳しい情報はLPガス安全委員会のホームページ・スマホでもご覧いただけます。<http://www.lpg.or.jp/>

安全なガス器具へのご相談は・・・